

OSAKA

かいなん

議会だより

大阪・関西万博
テストランを視察

令和7年3月定例会議

これが聞きたいねん一般質問 …… P 2～4

議決結果など …………… P 5

2025.6 No.167

発行／河南町議会
編集／広報常任委員会



藤野 裕子（ふじのひろこ）

大阪・関西万博にむけての

本町の取組みは？



問 大阪・関西万博に向けた本町の取組みは？

答 町内在住の4〜18歳を対象に、1日券を無料で配布する「こども招待事業」を実施。対象は約1720人で、3月時点では106人の申込があった。

今後もホームページやSNSを通じてPRし、より多くの方に利用していただきたい。

問 高齢者向けの招待事業は？

答 現時点では検討していないが、会場では介助が必要な方向けのサポートが実施される。

問 狂犬病予防注射の集団接種中止の理由と今後の再開予定は？

答 コロナ感染防止により令和2年度から中止。路上駐車や衛生面、犬同士のトラブルもあり、令和5年度から廃止した。

問 オーガニック給食の導入を求める声が上がっているが、町内の給食における有機食材の使用状況は？

答 学校給食に必要な食材の安定した量や価格面の課題から使用していないが、エコ農産物の「かなんエコ米水越」や年に4回「お野菜まるごと河南町」の日を開催するなど、町内産の食材を使用した給食の提供により食育を進めている。

問 一部の食材のみを有機食材にすることや、週に1回の導入など段階的な導入の可能性は？

答 調達できる食材の量や価格の課題を調整できるかも含めて、食材の一部について有機栽培の導入を検討していきたい。



高田 伸也（たかだしんや）

本町の安心・安全と快適な

くらしに対する取組みは



問 本町の内水浸水想定区域と内水ハザードマップの作成状況は。

答 大雨時に下水道や水路などから水が溢れ、浸水が想定される区域は大宝地区、石川地区の一部である。それらの情報をまとめた内水ハザードマップは、町ホームページなどで告知する。

問 町と住民が一体となった防災訓練を実施し、参加した自治会に対して活動費助成をすべきと感じるが、本町の見解は。

答 令和7年度からは、各地区で実施される避難訓練などに要した費用に対し、1訓練あたり2万円を上限に補助する。

問 かなんこども園の跡地利用のような地域の自主的な取組を国が支援する「地域再生制度」とは。

答 地域住民と民間事業者による地域再生の取組

に対し、国による財政支援が実施されるのが「地域再生制度」であるが、この事業の補助金申請についても調査研究する。

問 町が運行している旧式バス（金剛バスより5台購入）の実態と新車両購入時の国の支援は。

答 現車両は不具合箇所も多発している（走行80万km）。バスの新車両購入に際しては、国の交付金を活用すべく計画書を提出し事業採択を受けることが出来た。早期に車両更新（3台）に努める。

問 締結した「山城バイパス道路改良事業実施に伴う基本協定」の内容は。

答 大阪府、太子町、本町の3者の相互協力を基本とし、地元調整・用地買収・道路の課題解決・道路工事などの事務に関して3者の役割分担を定めている。



ポープ 三恵（ポープみつえ）

PTA活動・青色防犯

パトロールの現状



問 PTA活動の内容について。

答 近つ飛鳥小学校ではベルマーク運動と車いすバスケットを実施。かなん桜小学校では盲導犬学習とマジックショーを実施。中学校では情報教育講演会を開催しSNSの安全な使い方を学んだ。

問 河南町PTA連絡協議会解散の経緯は。

答 河南町PTA連絡協議会は役員の負担増やPTA役員の減少などを理由に令和6年3月末で解散。総会で満場一致の承認を得て決定されたが、町内3校間の意見交換は今後も継続される予定。

問 青色防犯パトロールの目的について。

答 街頭犯罪対策として、平成24年4月から地域防犯ボランティア団体が活動し、補助金を交付。町内5団体が防犯体制を強化し今後は音声データを活用した防犯啓発も検討中。

問 高齢化に伴う乗務員不足の地域について。

答 若年層の募集地域連携を強化し車載カメラの後方設置も検討。境界地域の防犯カメラ更新や防犯灯・防犯カメラの助成を推進。特殊詐欺・薬物乱用の注意喚起を広報紙やキャンペーンで実施予定。

問 河南町で提供している給食について。

答 食材価格の上昇に伴い、給食費を小学校・中学校で200円増額。献立の工夫や食材調整を行い、栄養基準を維持しながら安全・安心な給食の提供を継続。

●『イノシシ等の害獣対策』『SNSの活用について』はユーチューブで動画公開しています。



藤井 祥代（ふじい さちよ）
万博遠足は
安全性の再確認を



問 さくら坂総合運動場のり面の松の木が枯れて景観が悪くなっている。現状は把握しているか。

答 把握はしている。立ち枯れとなっている松の木については、できる限り早急に伐採する予定。岩盤からなっている地盤のため、新たに植樹して根付かせるのは難しい。

問 近年の強盗事件の多発を踏まえると、町内の防犯カメラの数は不足していると思う。認識は。

答 各地区への防犯カメラの設置補助を開始してから犯罪認知件数が減少しているため、補助を行っている効果が出ていると考えている。今後は市町村界、各地区界、交差点を中心に防犯カメラの設置を検討していく。

問 さくら坂周辺に駐車場が少なく、路上駐車が増え大変危険な状態と

なっている。さくら坂住宅開発時に受け取った開発協力金を利用して、コインパーキングを造ることはできないか。

答 住宅地内で駐車場を整備するには、公益性や公平性など様々な角度からの検討が必要であり難しい。開発協力金については、住宅開発に伴い整備が必要な小学校、幼稚園、集会所の建設、中学校や保育所の増改築、その他の公共施設の整備事業に要する経費に充てるために寄付して頂いているため、利用は難しい。

問 万博遠足を見送る市町村が増えているが、どう受け止めているのか。

答 熱中症など安全面のリスクなどから不参加を表明していると思われるが、本町としては下見を行い、安全確認をした上で参加する予定。



河合 英紀（かわい ひでのり）
集団の中での課題がある
子どもへの支援は



問 障がいではないが、こども園での集団の中で問題（課題）がある園児に対してどのようなサポート（支援）があるのか

答 支援が必要な児童生徒においては、こども支援スタッフを配置し、対応した保育を安定的に実施できるように保育支援員を配置し、障がい児および支援の必要な園児の支援を行っている。

問 課題のある子どもの親へはどのようなサポート（支援）があるのか

答 発達障害などに関する知識を有する心理士が、こども園の保護者に対しての面談、該当する園児への発達検査を行っている。園児の状況に合わせた支援を行うため、こども園の職員や保護者への指導、助言を行うとともに、地域療育を行う機関への紹介を行っている。

問 障がいではないが、小学校での集団の中で問

題（課題）がある児童に対してどのようなサポート（支援）があるのか

答 支援が必要な児童生徒においては、こども支援スタッフを配置し、対応した保育を安定的に実施できるように保育支援員を配置し、障がい児および支援の必要な園児の支援を行っている。

問 課題のある子どもの親へはどのようなサポート（支援）があるのか

答 発達障害などに関する知識を有する心理士が、小学校の保護者に対して面談、該当する児童への発達検査を行っている。児童の状況に合わせた支援を行うため、小学校の職員や保護者への指導、助言を行うと共に、地域療育を行う機関の紹介を行っている。



中川 博（なかがわ ひろし）
歩行者横断点滅機の設置を
信号機設置を引き続き要望



問 寺田と寺田北間関電進入路の信号機設置要望をして10年ほど経過しており、難しいのであれば、歩行者横断点滅機の設置は考えられないのか。

答 歩行者がボタンを押すとLEDライトが点滅し横断者の存在を知らせるため有効な手段ではあるが、信号機設置を引き続き要望して行きたい。

【U-22医療費の現物給付について】

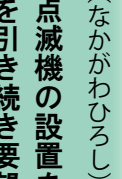
問 U-22医療費の現物給付（初診料の500円のみ支払う制度）が医療費の完全無償化かどうかはしていただきたい。見解を。

答 国会の方でも医療費の問題も議論されておりますので、それを注視しながら対応を決めたい。

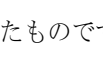
【新総合防災情報システムについて】

問 新総合防災情報システムについて

答 大阪広域水道企業団へ情報の提供をしてみたい。



中川 博（なかがわ ひろし）
歩行者横断点滅機の設置を
信号機設置を引き続き要望



【常状疱疹ワクチン助成について】

問 松原市のように助成対象年齢が50歳以上としている自治体が任意接種で95.6%です。町長の政治決断が必要では。

答 65歳以上の方の定期接種から始めたい。

【下水道等のインフラ整備について】

問 人工衛星や人工知能（AI）を活用し漏水調査の効率化を要望していただきたい。

答 大阪広域水道企業団へ情報の提供をしてみたい。



大門 晶子（だいまんあきこ）
災害時の安全・安心に
つなげるために



力武 清（りきたけきよし）
バスの通学定券の
引き下げを



佐々木 希絵（ささきなおえ）
教職員による生徒への
ハラスメント対策を



問 防災で重要なのは住宅の耐震化。耐震化すること、火災発生リスク軽減・道路閉塞の防止・延焼火災の低減につながる。避難経路のリスクも含めて広報してほしい。

答 情報発信に努める。

問 本町の災害時における職員体制は。

答 事前配備本部、災害警戒本部、災害対策本部があり、対応できる職員体制を設置する。

問 職員も極限状態では疲弊する。平時に対応を考えてほしい。

答 災害時、職員は責務を果たすのはもちろんだが、職員のケアも配慮できるように努める。

問 災害時のストレスの対応は。

答 職員は全体の奉仕者として頑張るので、ストレスを抱え込まないように、心の健康を大事にし、

普段から専門家と連携できるように体制を研究すること。

問 災害備蓄品の公表をHPで公表する予定で準備を進めている。

問 避難者の居住環境の早期確保の課題は。

答 被災者がそれぞれに抱える課題が異なることからケースごとに判断する。

問 安否確認の名簿登録について、回答されなかった方への対応は。

答 次年度に再度送付し、回答を促している。

問 災害ケースマネジメントの実施や体制を地域防災計画の制度に位置付けるお考えは。

答 平時から部局間の連携のみならず、専門的知見を有する団体との協働が必要で、地域防災計画の改定時には体制を位置づけるよう、検討する。

問 金剛バスの廃止に代わって近鉄・南海の協力の下運行されているものと、補完運行されている「カナちゃん」バスが運行されているが、運行の管理や車両の管理は。

答 近鉄・南海バスは全ての管理を担っている。

問 終バス以降の利用者の把握は。

答 情報は把握していない。

問 効率的・効果的な管理を行うために4市町村で一元管理すべき。

答 金剛ふるさとバスとは切り離して運行しており2面的、2重的に管理していない。

問 年間の利用者と時間帯ごとの利用状況は。

答 令和4年度で年間100万人であったが、令和6年7月の調査結果から推計すると73万人程度の見込みで、時間帯ごとの利用状況は金剛バスの

データがないため比較できない。

問 さくら坂線で20時50分、阪南線で21時38分である終バスの改善を。

答 利用者の利便性向上が図られるよう進めていきたい。

問 免許返納や元々免許を持ってない人に対するバスチケットの発行を。

答 重度障がい者にはタクシーチケットによる一部助成を実施している。返納者については考えていく必要がある。

問 やまなみタクシーの効率的利用利便性を考慮して、予約制のデマンド型に。

答 地域公共交通全体を総合的多角的に考えていく必要がある。

問 先生による生徒への性暴力防止や対応に関する指針を作成している自治体がある。加害者にならないための指針が多い中、被害を早期に発見して適切に対応するための指針もある。町でも被害者に寄り添った指針を作成しては。

答 先生による生徒への性暴力防止や対応に関する指針を作成している自治体がある。加害者にならないための指針が多い中、被害を早期に発見して適切に対応するための指針もある。町でも被害者に寄り添った指針を作成しては。

問 他自治体の先例を参考に研究する。

問 性暴力の被害者が幼いほどに、被害を自覚しにくい。被害を自覚できるように、暴力に嫌だと思いを表示するよう、大人に相談できるよう、指導が必要では。

答 生徒は、自分自身の身体の大切さ、嫌だという意思表示、大人へ相談することを学んでいる。

問 学校の先生に筒抜けにならない、秘匿性の高い調査を実施しては。

答 他自治体の事例を調査する。

査研究する。

問 日本版DBSの対象に町管轄の子ども関連事業すべてを登録しては。

答 国のガイドラインに沿って検討する。

問 万博への遠足について、遠足地の安全基準は。

答 集合場所・トイレ・救護・食事・熱中症対策が十分か、全天候型の休憩場所を確保できるかが安全確保の基準である。

問 災害時避難経路は。

答 トンネルや橋は耐震性がある。食料や水の備蓄もあり安全が確認されるまで会場に滞在可能。

問 急病時の対応は。

答 会場内に医療救護施設が8箇所ある。

問 団体休憩所の一部は、メタンガス爆発があつた区域では。

答 ガス測定器が設置されているが、安全性は下見で確認する。

審 議 結 果

3月定例会議

各議員の表決 (○…賛成、●…反対、△…除斥、／退…退席、欠…欠席、―…議長)	審議結果	佐々木希絵	藤野裕子	高田伸也	ポーブ三恵	藤井祥代	河合英紀	中川博	大門晶子	力武清	浅岡正広
件 名											
令和7年度河南町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	―
令和7年度河南町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	―
令和7年度河南町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	●	○	○	○	●	―

全会一致の可決・同意議案	
件 名	
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
河南町附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	河南町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
河南町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	河南町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
河南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	河南町ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
河南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	河南町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
令和7年度河南町一般会計予算	令和7年度河南町土地取得特別会計予算
令和7年度河南町下水道事業会計予算	教育委員会委員の任命について
令和6年度河南町一般会計補正予算（第7号）	令和6年度河南町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
令和6年度河南町介護保険特別会計補正予算（第3号）	令和6年度河南町土地取得特別会計補正予算（第1号）
財産の減額貸付について	河南町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
再審法改正を求める意見書	

今月号から 広報紙と合併します

令和7年6月号から、議会だよりは町広報紙と合併します。住民の皆様、新しい議会だよりを、これからもよろしくお願いします。

（河南町議会議長 浅岡正広）

議会だよりと町広報紙とが合併しました。それに伴い、レイアウトも変わりました。

これまで同様、住民の皆様には議会の情報をお届けして参りますのでよろしくお願いします。

（広報常任委員会委員長 大門晶子）

議員表彰



令和7年2月5日開催の全国町村議会議長会第76回定期総会において、浅岡議長が町村議会表彰を受けました。